

みんなでまもりつづける。羊蹄山と湧き水のまち 京極



広報

# きょうごく

Public information Kyogoku

4

2026  
No.828





— 京極中学校卒業式 —

3月13日、京極中学校で卒業式が行われました。式では学校生活をともに過ごした先生や在校生、いつも支えてくれた両親が見守る中、卒業証書を授与され、すべての義務教育を修了しました。



## 京極町スポーツ表彰式

1月27日に京極町スポーツ表彰式を開催し、各賞を受賞された32名の参加がありました。

本表彰につきましては、令和6年4月から令和7年3月までに全国大会、全道大会、後志大会などの各競技大会等で優秀な成績を収めた個人または団体の皆さんを対象として表彰式を行いました。

京極町スポーツ栄誉賞は、森口翔太さんと三浦隼之助さんが受賞されました。スポーツ最優秀賞は小上楓真さんと船場凱安さんが受賞されました。小上さんは第3回全日本学生選抜クロスカントリー大会において、1.4kmスプリントフリーで1位、船場凱安さんは全国高等学校総合体育大会において、10kmクラシカルで1位という優秀な成績を収めたことによる受賞となっております。

### ◇スポーツ栄誉賞（個人）

森口 翔太 三浦 隼之助

### ◇スポーツ最優秀賞（個人）

小上 楓真 船場 凱安

### ◇スポーツ優秀賞（個人）

五十嵐 小百合 三浦 颯介

### ◇スポーツ賞（個人）

横田 颯 磯田 なみ 貞村 遥太朗 森田 湊斗 入山 心春 関 胡太朗 高木 優佳  
中井 結翔 池元 沙羅 下田 健勝 五十嵐 桐葉 香川 結衣

### ◇スポーツ賞（団体）

陸上少年団  
川本 槇菜 貞村 遥太朗 本間 友翔 森田 湊斗

### ◇スポーツ奨励賞（個人）

鈴木 蒼牙 酒井 丈嘉 木口 雄太 本間 和輝 二階 心音 山田 琉惺 米田 朝陽  
川本 橙菜 田村 心 佐藤 新大 貞村 咲太朗 磯田 みち 加藤 優翔 関 柁太朗  
中井 大翔 成田 有杜 小上 椋 森田 湊斗 齊藤 壮一郎 高橋 莉子

### ◇スポーツ奨励賞（団体）

京極中学校野球部  
高橋 涉 室井 麗央 島 孝太朗 小野寺 毅 吉田 愛翔  
京極中学校バドミントン部  
木口 雄太 本間 和輝 酒井 丈嘉 鈴木 蒼牙 三浦 颯介  
横山 慶人 上野 一真  
陸上少年団  
池元 沙羅 横田 颯 佐藤 愛香 磯田 なみ  
陸上少年団  
石見 雪羽 池元 沙羅 田村 心 磯田 なみ



### ○スポーツ栄誉賞（個人2人）

町内に在住する者又は在住していた者で、全国規模以上のスポーツ大会において、連続優勝、日本（大会）記録の更新等、特に輝かしい成績を収めた者、又は世界大会に出場し、大会要項に定める入賞の成績を収め、地域スポーツに多大な貢献をした個人又は団体競技の主要な選手。

### ○スポーツ最優秀賞（個人2人）

スポーツ大会の地区予選を経て、全国大会に出場し、1位の成績を収めた者、又は世界大会への出場権を獲得した個人又は団体競技の主要な選手。

### ○スポーツ優秀賞（個人2人）

スポーツ大会の地区予選を経て、全国大会に出場し、大会要項に定める入賞の成績を収めた個人又は団体競技の主要な選手。

### ○スポーツ賞（個人12人・団体1団体）

スポーツ大会の地区予選を経て、全道大会に出場し大会要項に定める入賞の成績を収めた者、又は全国大会への出場権を獲得した者及び地区予選のない場合は、全道規模以上のスポーツ大会に出場し、3位以上の成績を収めた個人又はチーム、団体競技の主要な選手。

### ○スポーツ奨励賞（個人20名・団体4団体）

後志管内以上の規模のスポーツ大会に出場し、全道大会への出場権を獲得、又は全道大会のない大会で1位の成績を収めた個人又はチーム。

# 京極町スポーツ栄誉賞 受賞者

京極町スポーツ栄誉賞とは町内に在住する者又は在住していた者で、全国規模以上のスポーツ大会において、連続優勝、日本（大会）記録の更新等、特に輝かしい成績を収めた者、又は世界大会に出場し、大会要項に定める入賞の成績を収め、地域スポーツに多大な貢献をした個人又は団体競技の主要な選手に贈られるものです。

今回、森口翔太さんが第9回冬季アジア大会において男子4×7.5km リレーで銀メダル獲得、三浦準之助さんが、第9回全日本ジュニアースキー技術選手権大会においてユース（高校生）男子の部を2年連続で優勝という優秀な成績を収めたことにより受賞されました。

## ■ 森口 翔太 さん

### Q1 日々の練習の中で大切にしていることは？

楽しむことです。調子が良い時もあれば思うような結果が出ない時もあります。自分自身が心からクロスカントリースキーを楽しめている時は良い成績が残せているので、その心を忘れずに競技に取り組んでいます。

### Q2 競技を現在まで続けてこられたモチベーションは？

幼少期にテレビでオリンピックを観戦し、将来は自分もその舞台に立ちたいと思うようになりました。

また、家族からも「オリンピック出場も夢じゃないよ」と励まされたことが大きな支えとなり、現在につながっています。



### Q3 競技人生の中で辛かった経験と乗り越えた方法は？

高校3年間続いたスランプです。結果が出ず苦しい時期が続きましたが、試行錯誤を重ね大会で優勝することができた経験が大きな自信へとつながりました。

### Q4 今後の目標は？

4年後のオリンピック出場です。自分が出場した冬季アジア大会よりもさらに大きな舞台になるオリンピック出場に向けて努力をしていきたいです。

## 町民のみなさんへ

京極町スポーツ栄誉賞を受賞することができて大変感謝しています。そして、地元が好きなので、クロスカントリースキーで良い成績を残すことで京極町に貢献し、恩返しをしたいと思っています。練習している姿を見かけたら温かい目で応援して欲しいです。

## ■ 三浦 準之助 さん

### Q1 日々の練習の中で大切にしていることは？

遊び心を忘れないことです。厳しい練習が続くと息詰まることもあるため、純粹にスキーを楽しむ時間も大切にしています。練習と遊びの切り替えを意識することで、常に前向きな姿勢で競技に取り組むことができています。



### Q2 競技を現在まで続けてこられたモチベーションは？

スキーが楽しいと思えること、日々変化するコース状況、スリル、そして同じ目標に向かって切磋琢磨できる仲間の存在が競技を続ける大きな支えになっています。

### Q3 競技人生の中で辛かった経験と乗り越えた方法は？

昨年の全日本技術選手権大会決勝で転倒し、その後調子が悪く思うような結果を残せなかった経験がありましたが、その悔しさがあったからこそ調子が振るわない時もすぐに気持ちを切り替え、良いパフォーマンスにつなげることができるようになりました。



### Q4 今後の目標は？

ジュニアカテゴリーを卒業し一般カテゴリーでの挑戦が本格化します。自分にしかできない滑りを追求し優勝を目指したいです。そして、スキー界を盛り上げられるようなスキーヤーになりたいです。

### 町民のみなさんへ

自分が育ってきた町からこのような賞をいただけたことを光榮に思います。そして、自分が取り組んでいる技術戦※1という競技を町民の皆さんに少しでも知ってもらい『やってみたい』と思うきっかけになれば嬉しいです。

今年も優勝を目指して頑張りますので、応援よろしくお願いします。また、京極町の近くには世界的に有名なスキー場があります。ぜひ、一度足を運んでスキーの魅力を感じて欲しいです。

※1 正式名称は、全日本スキー技術選手権大会

スキーの滑りにおける「技術の巧さ」や「美しさ」、「洗練されたターン」を審査員が評価・採点し、その合計点数でスキーヤーの日本一を決定する大会です。



員村管理栄養士

今年は町内を歩いて、  
楽しく健康に！



きょうごく健康さ〜くる

# kenkuru。

🌸 新規申し込み 🌸

4月1日(水) ~Start!

kenkuru。でできること

#### 歩数の確認

毎日の自分の歩数を確認できます。  
自分なりに目標を決めて達成を  
目指すのもおすすめです☆

#### 血圧計や体組成計の利用

定期的にはかることで、筋肉量や  
脂肪量などの変化が目に見えて分  
かります。

#### イベントへの参加

モチベーションが下がる頃に、セ  
ミナーやウォーキングラリーがあ  
り、仲間達と励まし合うことがで  
きます。

#### ポイントをためて景品Get!

たまった健康ポイントを、  
最大5000円分の商品券や温泉券  
などと交換できます。

会員は年々増加中！もちろんまだまだ大募集☆

京極町役場 健康推進課 (保健師・管理栄養士)

お問い合わせ

tel : 0136-42-2111

mail : kenko@town-kyogoku.jp

# 対象者

京極町に住所を有する**18歳**以上の方

定員はありません。

人工透析者、ペースメーカーなどの体内機器装着者、新規入会時に妊娠中の方の参加はご遠慮いただきます。

# 年会費

1,000円

※データ・ポイント管理料として

# コース

①活動量計（1人1台貸与）で参加

②スマートフォンで参加

【対応OS】IOS13~26、Android8.0以上

HUAWEI（全端末）は動作保証外



# 申し込み方法

## 【健康推進課窓口】

健康推進課の窓口にて申し込みできます。  
(平日のみ)



## 【Web申し込み】



## 【自動更新】

令和7年度会員で、現在の登録内容のまま継続される方は連絡不要です。  
転出・退会される方、コース変更される方はご連絡ください。

# 1年の流れ

4月1日~20日

申し込み



4月末

セミナーの案内を受け取る

5月

キックオフセミナー

11月

中間セミナー

2月

修了セミナー

3月

ポイントによる景品の交換

活動量計をつけてウォーキング・運動（1/31まで）

歩数イベント（ウォーキングラリー）も開催予定！

## ● ポイントの貯め方をご紹介します ●

- ・ 毎日の歩数
- ・ セミナーの参加
- ・ ウォーキングラリー（年3回）を完走or半分までクリア
- ・ プールの利用（夏季のみ）
- ・ 検診結果の提出

などなど他にもいろんな方法があります！

## 令和7年度会員の獲得ポイント数は…

平均3000円分！

会員の4分の1の方が5,000円分の景品をGetしました☆



# 令和8年度 町政執行方針

令和8年第1回京極町議会定例会において、令和8年度の各会計予算案並びに諸議案のご審議をいただくにあたり、町政執行に対する所信の一端を申し上げ、町議会議員の皆様をはじめ、町民の皆様のご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いたします。

国際的な原材料価格の上昇や円安を背景とした原油価格・物価高騰によつて、燃料費や光熱水費などの経常経費の増加は避けられない状況にあり、さらに、人口減少や急速な少子高齢化の進行で、今後における義務的経費の増加も確実視され、新たな行政需要や従来の事業に要する一般財源の確保が相当困難な状況になると見込まれております。

このようななか、「第6次京極町総合計画」に沿って、安心して子育てできる環境の整備やデジタル社会への対応、SDGsの推進施策の取り組みなど、各分野において、多様化する行政需要に的確に対応した、必要不可欠な事務事業経費を新年度予算としてお示しさせていただいたところでございます。

令和8年度当初予算案の一般会計歳入の主なものとして、町税は固定資産税など14億1000万2千円、地方交付税が15億2952万3千円、基金繰入金が3億8646万7千円、町債が7億3170万円となっております。

一方、歳出では、国の交付金や過疎対策事業債をはじめとする地方債を活用した事業を多数盛り込んだことにより、前年度より増額となりました。

その結果、歳入歳出の総計は前年度の当初予算額から13.5%増の52億3820万1千円となり、特別会計を含めた予算では、12.9%増の56億1086万4千円の規模、企業会計を合わせた全体予算では4.3%増の61億5057万7千円となります。

以下、主な施策の概要を申し上げます。

## (1) 次世代につなげるまちづくり

持続可能な社会の構築に向けてSDGsを推進するほか、ゼロカーボンの実現に向けて家庭からの二酸化炭素排出量を削減することを目的に、省エネ家電買換え促進支援券給付事業を引き続き実施するとともに、公共施設においては省エネに関する調査や計画的な節電、蛍光灯等をLED照明に更新し、環境負荷軽減と維持管理コストの軽減を図るなど、省エネ対策を推進してまいります。また、町有林の適切な管理により創出した二酸化炭素の吸収量を「クレジット」として売却する「J-クレジット制度」の事業を今年度から進め、地球温暖化対策に積極的に取り組む自治体としてのPRに努めてまいります。

失ったら二度と取り戻せない農村の景観・文化を守りつつ、地域の自立をめざす主旨に賛同し、本町は平成20年から「日本で最も美しい村連合」に加盟しております。地域資源として認められた「羊蹄山麓の農村景観」及び「京極のふきだし湧水」を主体とした町内の景観保全のため、

町民の皆様のご協力を得ながら、ビュートイフルデーなどの活動を実施するほか、加盟自治体と連携した取り組みを引き続き進めます。



▲町内ボランティアの集い

羊蹄山とその周辺地域については、登山に限らず、その景観や植生、水源などにおいても貴重な資源であり、近年においては、テレビゲームや小説の舞台となるなど、多方面で注目が集まっております。山頂を分け合う5町村で構成する「羊蹄山管理保全連絡協議会」をはじめ、北海道や環境省及び民間の関係団体が集まる



「羊蹄山魅力向上に向けた戦略会議」、さらには石狩・胆振にまたがる「支笏洞爺国立公園連絡協議会」に参画し、構成団体との積極的な意見交換により、レクリエーション機能の向上や魅力発信を行っていくとともに、適切な管理保全にも努めてまいります。

生活環境保全のためのごみ処理については、ごみの減量化に向け、分別収集の推進、広報周知の徹底のほか、可燃ごみの固形燃料化や生ごみ堆肥化などを引き続き推進し、持続可能な循環型社会の形成に努めます。さらに、現在、町内会等に行っているごみステーションの設置、修繕の助成を拡大したところでありますが、外国人を含めた移住者が増加してきていることから、適切な利用について町内会と連携した取り組みを推進してまいります。

## (2) 地域力が発揮される魅力あるまちづくり

本町の基幹産業であります農業をとりまく情勢は、担い手の高齢化や後継者不足に加え、地球温暖化等の気候変動や肥料・種子等の生産資材価格の高騰といった厳しい状況に直面しています。

持続性のある力強い農業の発展のため、「営農継続のための支援」と

「担い手の確保・育成」を柱として引き続き重点的に取り組んでまいります。



安心して営農を継続していただける支援として、堆肥の購入および一部の種子購入費助成について、近年の購入価格等の現状を精査の上、今年度は増額の予算計上をしたところとです。

また、担い手の育成・確保に關しまして、新規就農をめざす地域おこし協力隊について新たに2名の採用を決定し、今年度は4名の協力隊員が活動することとなりました。現在活動中の2名の協力隊員は無事1年目の活動を終え、2年目となる今年度は新たな経験を積み、就農に向けた更なるステップアップを期待するところです。新たに加わる協力隊員についても、早く本町での生活に慣

れ、順調に活動をスタートすることをお願いしております。

野生鳥獣による農業被害防止対策では、電気柵や爆音機、忌避剤などの防除機材の導入、狩猟免許取得費用に対する支援を継続し、町、関係機関、捕獲員、相互の連携を図ります。また、現在ガバメントハンターを募集しているところであり、有害鳥獣の減少に向けた取り組みを進めてまいります。

昨年は、全国でクマの市街地への出没が相次ぎ、出没時の対応について、緊急銃猟が法制化されるなど全国的な議論となったところですが、近年のクマの出没状況を踏まえ、鳥獣被害防止対策協議会にて新たに購入する箱わなへの補助を行うほか、引き続き猟友会や北海道、警察との連携を深め、適切な駆除体制の確立に努めてまいります。

森林保全・林業振興については、民有林の整備における森林環境譲与税の有効活用を図るとともに、豊かな森づくり推進事業についても継続的に実施し、伐採後の植林を通じた森林資源の循環活用を図ります。また、既設林道の保全工事等の実施を通じて路網基盤を整え、健全な森林の成長を確保するために、下刈りや枝打ち、除間伐等に要する経費に対する所有者の負担軽減を目的とした

「民有林活性化事業」に引き続き取り組みでまいります。

さらに、町有林についても計画的な整備を進め、適正な管理と森林機能の維持保全に努めます。

商工業については、急激な円安や物価高騰に伴う影響が続くなか、プレミアム付き商品券の発行をはじめとする事業のほか、各種融資や利子助成事業などについても商工会や金融機関との連携により実施してまいります。また、活性化に向けた設備投資や創業支援も積極的に行ってまいります。

観光振興については、地域資源を有効に活用しながら、地元経済の活性化につながる取り組みが求められております。現在、検討を進めている「ふきだし再開発整備事業」のなかで、ふきだし公園を中核とした地域価値を創出するための一体的なブランドデザインの策定を、町民の皆様とともに検討してまいります。

さらに、再開発整備による効果を最大限に発揮するため、観光地域づくり法人の設立に着手するほか、旧南京極小学校の体育館を有効に活用するため、地下水（ちかすい）資源を活用するブランド商品の開発をめざしてまいります。

また、計画的な整備をめざす一方で、経年劣化などによる早急な対応

が必要な施設については、先行して事業を進めてまいります。ふれあい交流センターについては、温泉利用者の安全確保とともに施設機能の向上・長寿命化を図るため、浴室天井をはじめとする大規模改修を行います。ふきだし公園の木根トイレについては、老朽化により使用停止することとし、新たに利用者に配慮した施設となるようなバリアフリートイレを湧水口側に設置し、再開発に伴って設置場所の変更が必要になった場合にも対応できるよう、移設可能な仮設式といたします。



▲京極温泉

さらに、高付加価値NFT販売プラットフォームを活用した、地域特産品や文化資源を販売する地域ブランド創出事業を実施し、事業者及び

自治体の収益基盤の強化や地域経済の活性化を推進してまいります。

### (3) 安心・安全で住みよいまちづくり

安心安全なまちづくりを推進していくため、道路の改良工事及び維持補修、河川の堆積土砂の調査を実施してまいります。また、昨今の冬の気候変動に伴う道路の舗装損傷（ポットホール）の増加に対応するため、道路補修に係る予算を増額しております。

災害が発生した場合の情報手段として、防災行政無線、ホームページ、京極町アプリを活用し、町民の皆様に対し速やかな情報提供を行います。

また、消防ポンプ自動車及び高規格救急自動車を更新するとともに、町内での防犯カメラの設置についても関係機関等との協議により、安心安全な地域づくりのため取り組みを進めます。

さらに、住みよいまちづくりを推進していくため、公営住宅等の長寿命化事業の継続並びに住戸設備の整備に努めてまいります。

簡易水道事業については、PFAS（ピーファス）を含めた水質検査の定期的な実施及び各水道施設の維持管理を実施し、安心安全な水道水

の供給に努めます。また、芙蓉地区及び南京極地区の新たな水源の確保を目的とし、昨年度に試掘した井戸のモニタリング調査を実施してまいります。

下水道事業については、下水道管渠更新に向けた管路台帳の整備及びカメラによる老朽化調査を実施し、快適で衛生的な生活環境の確保に努めます。

移住・定住施策については、住環境の向上と定住人口の増加を図るため、新築住宅や中古住宅の取得に対する補助事業を引き続き実施いたします。さらには民間賃貸共同住宅の建設支援においても昨今の情勢を鑑み、補助額の引き上げと対象要件の緩和を実施し、町外からの移住・定住につなげてまいります。

消費者を取り巻く環境は日々変化しており、そのなかでもオンライン取引の増加やAI技術の普及といったデジタル化の進展は顕著にみられます。こうしたなかにあつては地域や年齢を問わず被害に遭う可能性があることから、国の財政支援を活用して近隣の7町村で構成する「よい地域消費者生活相談窓口」を設置しており、今後も相談事例の情報共有や啓発活動などの取り組みを積極的に推進してまいります。

交通安全対策について、本町は交

通事故死ゼロが昨年12月に8,000日を超え、道内でも2番目に長い日数となっております。この記録を1日でも長く継続できるよう、今後とも俱知安警察署、京極駐在所等各関係機関とより一層の連携を図るほか、交通安全指導員や各町内会の方々のご協力をいただきながら、引き続き交通安全意識の高揚・普及啓発に努めます。

また、防犯に関する施策として、昨年度制定いたしました「犯罪被害者等支援条例」により、関係機関との連携のもと犯罪被害者等が受けた被害の回復や軽減を図るとともに、経済的な支援を行う体制を整えることで、安心して暮らせる町づくりを進めてまいります。



▲青空教室

#### (4) すこやかに暮らしつつける まちづくり

少子高齢化並びに人口減少が進展する中において、子育て支援事業と母子保健事業の機能を合わせた京極町こども家庭センターを令和8年1月から設置したことにより、妊娠期から出産・子育てまでを通して切れ目ない支援体制を構築しました。今後も安心して出産・子育てができるよう、より一層、関係機関等と連携しながら、様々なニーズに即した伴走型支援の充実を図ります。また、国が目指す電子版母子手帳の原則化に先駆けて母子手帳アプリの運用を開始してまいります。

保育園の運営に関しては、基本となる保育所保育指針を遵守し、養護と教育が一体となり、園児が人との関わりや様々な経験をを通して自分を発揮できるように保育に努めます。さらに、今年度からは、保育園に通園する園児が使用するおむつの無償提供を実施することで、これまでに導入している保育料・給食費の無償化及び保育業務のICT化とともに保育サービスの充実を図られます。今後においても乳幼児の保育・教育を担う施設として効率的かつ効果的な保育サービスの提供に努めるとともに、より一層の子育て支援を行うてまいります。また、災害等への対

応として、毎月の避難訓練のほか、保護者への連絡及び引き渡し訓練や様々な感染症予防に引き続き取り組みてまいります。

子育て支援センターについては、遊びや交流の場を提供するとともに、子育て相談などの育児支援も行います。今後も関連機関との連携及び協力を図り、子育ての拠点となるよう役割を果たしてまいります。



▲保育園運動会

今年度からは、町内で誕生した新生児に対し、町の地域木材材であるトドマツを活用した積み木セツトを贈呈する「木のぬくもり はじまりの贈り物」事業を実施します。

また、高校生等の保護者の負担軽減を図るため、高校生等の就学に必要な費用の一部を助成する遠距離就学支援事業を引き続き実施してまいります。

ひまわりクリニックきょうこくについては、今後も町民の皆様の医療に対する安心と安全を確保していくため、現在の体制を長く維持していくことが最も重要であると考えております。今年度におきましても、町民の皆様が安心して暮らし続けられるよう「地域のかかりつけ医療機関」としての役割を果たすために、所長を中心とした職員一同が鋭意努力を続けてまいります。

健康は、一人一人が地域で元気に暮らしていく上で、大切な資源の一つであり、疾病予防に資する健康づくり事業は継続した取り組みが必要となることから、各ライフステージにおける各種事業を充実させ、全ての町民の願いである健康寿命の延伸に向けた取り組みを引き続き実施してまいります。

少子高齢社会においては、「血縁、地縁」という共同体機能の脆弱化と人口減少に伴う地域社会の担い手不足が加速する中で、高齢者自らが健康づくりに取り組み、地域住民が役割を持ち、支え合いながら自分らしく活躍できる地域コミュニティの育成が求められています。行政福祉サービスのすき間による困り感を抱える町民に対応していけるよう、町民の生活課題を把握し、町民同士の支え合い活動を支援し、町民の居場

所づくりによりコミュニティを形成するなど、行政、地域住民、NPO等の地域づくりの担い手がつながるプラットフォームを展開することで、誰一人取り残さない支援の推進を図ってまいります。住み慣れたこの町で最期を迎える日まで自分らしく幸せに生活を続けるために、その方法を意思決定できる力の向上とそれを支援する地域力を強化し、地域包括ケアシステムの深化に取り組みます。

合わせて、高齢者や障がいのある方、子育て中の家庭などすべての町民が活躍できる地域共生社会の実現をめざして昨年度開催した「いけまぜ夏フェス2025 in きょうこく」に引き続き、今年度は、中学生を対象としたユニバーサルマナー検定を取り入れ、障がいのあるなしに関わらず、すべての町民が暮らしやすい町にするための意識醸成を図ってまいります。



## (5) 心豊かな人を育てる まちづくり

香川県丸亀市とは、平成9年に開催された丸亀城築城400年祭に招待を受けたことを契機に、本格的な交流が始まりました。

平成23年にはお互いの観光協会による観光交流協定を、その翌年には両市町それぞれに小学生が訪問する交流事業の開始などの展開を受けて平成28年、本町の開基120年記念式典の席上で「親子都市」となる協定を締結いたしました。今年度は、この10周年を記念した事業を展開し、歴史や食など多様な文化について町民に親しみを持ってもらえるような交流を促進することで地域の誇りを育み、今後より深い親交を図ってまいります。



▲丸亀国際ハーフマラソン大会「にぎやか村」

また、広島市へ児童生徒を派遣し、平和の尊さを学ぶ機会を引き続き設けてまいります。

教育関係については、今年度におきましても、総合教育会議などを通じて教育委員会と連携しながら子どもたちの健やかな成長に資するよう、教育環境の整備・充実に努めてまいります。

## (6) みんなが主役なまちづくり

本町における財政状況については、人口減少や固定資産税の減価償却などにより、今後も確実な収収の減少が見込まれております。新規はもとより既存の事務事業の実施にあたっては、計画性をもって、必要度や優先度を選別して進めます。特に、令和9年度からは財政措置の高い過疎対策事業債を発行することができなくなることから、創意工夫をこらした財源確保に努めてまいります。

貴重な自主財源の根幹となる町税の着実な確保にあつては、多様な収納環境の整備と周知に努め、納税者の利便性の向上を図ってまいります。また、納期内納税の推進により新たな滞納者を出さないよう努めるとともに、滞納者が出た場合は、生活再建型の滞納整理をめざしつつ、悪質なケースについては強制徴収を実施するなど、後志広域連合と連携した

取り組みを進めてまいります。

デジタル技術の活用として、令和6年度より運用しております京極町アプリを活用し、リアルタイムな情報発信により住民の利便性のさらなる向上を図るとともに、その属性情報や行動データを基にした行政施策の改善に努めます。また、アプリのクーポン発行機能を活用することで地域産業の活性化を推進します。

町の新たな魅力の創出や交流人口の増加につながる取り組みとしては、今年度も引き続き総務省の制度である地域おこし協力隊と地域活性化起業人の活用事業を積極的に実施し、町の新たな魅力の創出や交流人口の増加につながるよう取り組みを推進してまいります。

ふるさと納税については、寄附金の使途を水資源等環境保全事業や地域福祉推進事業等に活用することを目的に寄附を募っているところです。今後も全国各自治体の情報が集められているポータルサイトを活用し、返礼品として魅力ある町内産品を多くの皆様へPRできるように努めてまいります。

## (7) 結び

京極町は、今年度、開基130年を迎えるとともに香川県丸亀市との親子都市協定締結10周年の節目の年

となります。各種イベント等を通じて、記念行事を実施していくとともに、羊蹄山やふぎだし湧水といった地域資源を大切にしながら、愛着を持って住み続けたいと思える穏やかで安心・安全なまちづくりをめざしてまいります。

町議会議員の皆様をはじめ、町民の皆様には各種取り組みに対しご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。



# 令和8年度 教育行政執行方針

令和8年第1回京極町議会定例会の開会にあたり、教育委員会の所管行政の執行に関する主な方針について申し上げます。

将来の予測が困難複雑で、変化の激しい社会にあつて、心豊かにたくましく生きる人材を育成することが求められています。

そのためには、「適切な情報収集活用力」「迅速な意思決定力」「臨機応変な課題対応力」などを身につけられる学習が必要であり、一方向型の指導ではなく、即応性や柔軟性を持った双方向型の教育であることが大切だとされています。

本町の教育目標として掲げる「たくましい開拓精神をもって明るい郷土京極の建設をめざし」を念頭に、関係機関はもとより保育園・学校・家庭・地域がより一層連携を図り、学校教育の充実においては「自立して社会で生きていく基礎を育み、新しい時代を担える子どもの育成」を、生涯学習の推進においては「生涯にわたり、支え合い・学び合う地域づくりの推進」をめざして各施策を推進することとします。

以下、令和8年度の重点的な事項について申し上げます。

## 1 学校教育の充実

(1) 多様な子どもたちの「深い学び」を確かなものにする教育の推進

学校教育につきましましては、次期学習指導要領に向けた教育課程企画特別部会の論点整理では、「生涯にわたって主体的に学び続け、多様な他者と協働しながら、自らの人生を舵取りすることができる民主的で持続可能な社会の創り手」の育成が大きな方向性として示されました。本町においても、誰一人取り残さない視点から、「個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実」の更なる推進に努めます。

第一に、学びの連続性・一貫性を組織的に確保するため、保小中連携を一層深化させます。0歳から中学校卒業までの成長を見据えた、切れ目のない「京極町15の春までの教育プログラム」の構築をめざすとともに、それらを支える「保小中一貫教育体制」の整備を推進します。その

具現化に向け、既存の「校長・教頭会議」の在り方を再編し、「教頭・指導主事会議」及び「保小中連携推進会議」を新設することを通して、実効性と継続性のある一貫教育体制の充実、探究をめざします。

第二に、授業改善の促進を図り、総合的な理解と発揮に結びつく「学びの深まり」を追求します。資質・能力の育成に向け、小中学校の校内研究、町教育研究会及び町教育研究所の役割を明確化し、三者が密接に協働する支援体制を構築します。



▲中学校丸亀交流授業

第三に、グローバル化が進む現代社会を担う人材育成として、英語教育を一層拡充します。国の目標値を上回る成果「英語好き100%」、「中学卒業時の英検3級相当以上合格率100%を目指して」という高く険しいBHGを見据え、本町独自の「児童生徒の計画」を推進します。一人一台端末へのAI英会話アプリ「ELSA」の導入、英語専科教員の町費配置、英検受験費用の公費負担などを通じ、未来を拓く国際的な視野を養います。

子どもたちが抱える困難が多様化・複雑化する中、インクルーシブ教育の理念に基づき、個々の長所や強みに着目した支援を行います。多様性、公平・公正、包摂性を重んじる共生社会の実現に向け、教育の環境の充実を図ります。

## (2) 多様化・複雑化する教育 ニーズへの対応

まず、児童生徒個々の不適応やいじめの予兆を早期に察知するため心理テスト(QIU)を継続活用し、学級経営を多角的に支援します。ス



クールカウンセラーによる相談体制や関係機関との連携を強化し、子どもと保護者の双方に対する「心のケア」を最優先に位置づけます。「いじめ防止基本方針」の周知や「SOSの出し方教育」の実施、道徳教育の充実を通じ、安心・安全な居場所づくりを徹底します。

次に、多様な学習ニーズへの対応として、オンライン授業配信や学習クラウドサービスの活用を促進し、不登校傾向にある児童生徒等の学習機会を確保します。教育支援センター「あしすと」の環境整備や校内教育支援センター設置を推進するとともに、学校外での学習状況を出席扱いとするガイドラインの周知を図り、児童生徒が安心して学べる場を広げます。

さらに、早期からの教育相談と入学後の一貫した支援を充実させるため、教育支援委員会との連携を継続します。通級指導教室や特別支援学級における専門的な指導はもとより、通常学級においても「特別支援教育支援員」の複数配置を継続し、きめ細やかな支援体制を維持します。

あわせて、心身の健康と体力向上を図るため、全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果分析に基づき、保健体育の授業改善や放課後活動の工夫を、学校・家庭・地域が一体と

なって進めます。

学校給食につきましては、栄養教諭を中核として、栄養摂取基準に則り、旬のものや地元食材の使用を含めた食材選定を進め、衛生管理の整った安全、安心で安定的な提供、食育授業をおして学校給食の意義の理解と食習慣の形成に努めます。

### (3) 教育の質の向上に向けた教育環境

全ての教職員が「自立して社会で生きていく基礎を育み、新しい時代を担える子どもを育成」という本町の学校教育目標を共有し、小中連携による授業改善、ふるさと教育、特別支援教育を展開します。特に、「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う児童生徒100%」を目標に掲げ、小中一貫した「総合的な学習の時間」を再整備するとともに、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）が、地域の産業や知識・技量・経験を持った人材等とを結び、特色ある教育活動の充実を努め、ふるさと教育の深化を図ります。

教職員の働き方改革など、学校教育を取り巻く環境は大きく変化しています。現況把握、ヒアリングをおして学校教育の円滑な実施に向けて、教育内容・方法の多様化等に適

合させる質的整備、教育環境の改善に努めます。

教職員住宅環境につきましては、世代構成男女比、今後の教職員数推移等からの需要傾向を踏まえ、大規模な施設更新は行わず、適切な維持管理・改修により機能の確保に努めます。

児童生徒が自らの命を守り、生涯を通じて安全な生活を送るための「生きる力」を育むことを目的に、系統的な交通安全、防犯・防災教育を実施し、また、地域全体で子どもたちを見守る環境を整えます。

## 2 生涯学習の推進

### (1) 社会全体の教育力の向上

子どもたちの健やかな成長を支えるためには、学校だけでなく、家庭や地域、そして関係機関が一体となって支える必要があります。この理念のもと、社会全体で子どもを育てる環境を整えるための様々な取組を進めていきます。このたび、町の取り組みとして、公営塾を開設することとなります。放課後や休日の学習支援を充実させ、子どもたちそれぞれに合った学習機会を提供することで、学力向上をめざします。すべての子どもが自ら考え、選択し、チャレンジすることができるよう、その主体性を大切にします。

また、地域の魅力を探求し、多様な体験活動を展開する「自然教室」や「チャレンジ教室」を通じて、子どもたちが異学年や異世代との交流を深める多角的な学びの場から、心身ともに健全な発達を促す環境と機会の充実に努めます。

### (2) 生涯学習社会づくりの推進

全ての町民が年齢や背景に関わらず多様な学習活動に参加できるよう努めます。地域の資源を活かした体験活動や出前講座、高齢者が主体的に参加できる「湧水塾」の開催を通じて、地域のニーズに応えた生涯学習の充実に努めます。



▲湧水塾・保育園クリスマス交流会

また、町民の芸術や文化活動の発表・鑑賞の場として、前期・後期文化祭及び秋の文化祭を開催しています。これらのイベントは、自主的・創造的な文化活動への参加を促し、活動成果を発表する機会となり、町民の芸術・文化活動に対する意欲を高める場となることから、引き続き関係機関と連携し取り進めます。

読書活動の推進については、今年度も引き続き、湧学館まつりや小学校の長期休業に合わせたイベントを実施し、読書の魅力や素晴らしさを伝える企画を実施します。また、町民からのリクエストに応じて継続的な蔵書の購入や整理を進め、学校図書館や図書ボランティアの皆さんと連携しながら、読書活動にとどまらない湧学館の活用方法を周知し、多様なニーズに応えられるよう内容を工夫しながら読書活動の普及、発展に努めます。

### 3 スポーツ活動の推進

スポーツは、人々の心身の健康を促進し、活気ある社会を築く基盤となります。地域社会のすべての人々が生涯にわたってスポーツに親しむ環境を整えることは、極めて大きな意義を有しています。このためには、総合体育館や各種スポーツ施設の計

画的な整備を進めます。

また、スポーツ推進委員や関係機関との連携を強化し、生涯スポーツの質を高め、体力づくりに貢献するだけでなく、スポーツを通じた交流を促進し地域の活力が向上するように努めます。



学校における部活動の地域展開については、広域での実施の可能性も含めて検討し、関係団体・機関とともに協議を進めます。また、地域活性化起業人制度を活用し、委嘱したスポーツ推進コーディネーターと連携して、生涯にわたるスポーツの普及のための新しい環境を構築する取り組みを進めます。

さらに、異なる世代の人々が集い、体力づくりと多様な世代間交流ができる機会として、子どもから高齢者までが参加できるイベントを企画し、地域住民と一緒に体を動かしながら、

楽しむ機会を提供し、世代を超えたコミュニティの場づくりに努めます。

### 4 地域の歴史・文化の振興、交流活動の推進

生涯学習センター「湧学館」は、本町に伝わる郷土資料や埋蔵文化財の保存と管理を通じて、先人たちが築いてきた地域の歴史的な価値を次世代へとつなげる取り組みを進めています。

「ふるさと教育推進支援員」を配置し、地域の生活文化資料や歴史的遺物さらには貴重な写真や地図、解説資料の整理を行っています。計画的な展示を通して、町民の皆様が気軽に情報や知識に触れられる機会を提供しています。これにより、地域の過去を振り返り、郷土への愛着や関心を深められるよう努めます。

また、歴史講座や学校への活動支援を通じて、子どもから大人まで幅広い世代に向けた多様な学習機会を提供します。

さらに、香川県丸亀市との親子都市協定を締結し、10周年を迎えます。この節目の年に、子どもから高齢者まで、さまざまな交流の場を設けます。地域を越えた体験や人との交流を通じて、相互理解を深め、それぞれの文化、生活、地域活動について

学ぶことで地域コミュニティの活性化を図ります。

以上、令和8年度の教育行政の執行に関する主な方針について申し上げます。

本年度も京極町の教育目標を基盤とし、本町の自然と文化を愛し、広い心で活力に充ちた生涯学び続ける人間の育成を目指し、町民の皆さん並びに町議会の皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

# 令和8年2月8日執行 衆議院議員総選挙

投票結果（在外含む）

	小選挙区	比例代表
有権者数	2,268人	2,268人
投票者数	1,596人	1,597人
投票率	70.37%	70.41%

※前回投票率 71.01%

## 小選挙区選挙 開票結果

届出番号	政党等の名称	得票数
1	佐々木 あけみ（日本共産党）	37
2	中村 ひろゆき（自由民主党）	895
3	おおつき くれは（中道改革連合）	519
4	たかはし 翔太（参政党）	104

・有効投票数 1,555      ・無効投票数 41  
 ・投票総数 1,596      ・投票率 70.37

## 比例代表選挙 開票結果

届出番号	政党等の名称	得票数
1	日本共産党	45
2	国民民主党	109
3	中道改革連合	368
4	日本維新の会	35
5	社会民主党	17
6	参政党	98
7	自由民主党	741
8	れいわ新選組	40
9	チームみらい	55
10	日本保守党	21
11	減税日本・ゆうこく連合	15

・有効投票数 1,544      ・無効投票数 53  
 ・投票総数 1,597      ・投票率 70.41



令和7年度の税金に未納はありませんか？  
納付書を紛失した場合は速やかに財政課まで！  
～納期内納税を守りましょう～

## ～ 税金のお支払いは、便利な口座振替をご活用ください ～

今年度分の納税通知書は、5月上旬に固定資産税及び軽自動車税を、6月中旬に町道民税及び国民健康保険税を発送します。お手元に届きましたら内容をご確認のうえ、納期内に納めてください。納め忘れ等をなくすためには、便利な口座振替をご利用ください。(振替納付日は納期限の日です。)

### ◎取扱金融機関

北海道信用金庫京極支店、ようてい農業協同組合京極支所、ゆうちょ銀行

### 【お申し込み】

預金通帳と登録している印鑑をご持参のうえ、取扱金融機関の窓口で手続きしてください。  
※取扱金融機関によって異なる場合がありますので、事前にご確認ください。

## ～ 固定資産縦覧帳簿の縦覧について ～

固定資産税の基礎である評価額などの内容を、納税者の皆さんにあらかじめ確認していただくことができます。土地または家屋に係る固定資産税の納税者であれば、町内すべての土地や家屋の評価額を縦覧することができます。手数料はかかりません。

日 時：4月1日(水)～6月1日(月) 土・日曜日・祝日を除く午前8時45分～午後5時30分

場 所：京極町役場財政課

対象者：今年の1月1日現在、町内に土地・家屋を所有する固定資産税の納税者(納税管理人を含む)と納税者から委任された方(委任状が必要となります。)

※土地のみ、家屋のみ所有している方は、それぞれ土地価格等縦覧帳簿、家屋価格等縦覧帳簿のみ縦覧可能です。なお、固定資産課税台帳は納税者本人であれば常時閲覧可能です。(借地・借家人などの利害関係人については、対象物件の賃貸借契約書などの提示があれば閲覧可能です。)

### Q 疑問などがある場合は？

固定資産の評価・課税について疑問がある場合などは、財政課までお問い合わせください。また、評価額に不服がある場合は、固定資産課税台帳に価格などを登録した旨の公示がなされた日から納税通知書の交付を受けた日後3ヶ月以内に、固定資産評価審査委員会に対して審査の申し出をすることができます。なお、価格以外に不服がある場合は、納税通知書の交付を受けた日の翌日から起算して3ヶ月以内に、町長に対し文書で審査請求をすることができます。

＜お問い合わせ先＞ 役場財政課 TEL 42-2111 内線25～27

## ま ち の 事 件 簿

### 事 件

○2月中、京極町内での事件の認知はありませんでした。

### 事 故 (事例)

○特異な事故の発生はありませんでした。

### 令和8年2月末 交通事故発生状況

	8年	7年
人身	1件	0件
物損	19件	12件
死者	0人	0人

京極町地域安全協会  
倶知安警察署

# 今月の生涯学習情報

生涯学習センター-湧学館 画 42-2700・公民館 画 42-2203・総合体育館 画 42-2075

◆4月のカレンダー【図書利用時間10:00~18:00】

日	月	火	水	木	金	土
3/29	3/30	3/31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	5/1	5/2

□ 図書休館日 ○ イベント開催日



@kyogoku\_yugakukan  
湧学館図書室  
インスタグラム更新中



！新しい雑誌が入ります！

★4月以降「スロウ」、「アフタヌーン」、「月刊自家用車」の3誌を新しく購入します。たくさんのご利用お待ちしております！

※「カーアンドドライバー」「サライ」は購入停止といたします



4/23(木) 5/12(火)はこどもの読書週間♪

期間中は貸出冊数無制限！！  
子どもも大人もいろいろな本を読もう

5月5日(火) 図書室の臨時開館をします  
《 10:00~18:00 》

※子どもの日・お楽しみ映画上映会※

「マイクラフト/ザ・ムービー」

5/5(火) 開演 13:30~(15分前に開場します)



世界中で大人気のゲームが映画化！異世界の冒険で試されるのは5人の勇気と大胆な発想力。創造力を駆使してマイクラの世界をサバイバルしよう。

会場：湧学館2階 視聴覚室 (入場無料・予約不要)

## 4月の展示 新生活スタート！！～春のイベント～



【桜待つ、あの  
本屋で】  
浅倉 卓弥／著



【モモコとうさぎ】  
大島 真寿美／著



【らんらんランドセル】  
モリナガ ヨウ／著



## 2026ノミネート作決定！ 本屋大賞



4月9日に2026年本屋大賞が決定します！！  
全国の書店員さんの投票で決まるこの賞の受賞作・ノミネート作は映画化されることも多く、湧学館でも利用の多い本ばかりです。  
ノミネート作品の中から4作品ご紹介します。



【探偵小石は恋しない】 森 バジル／著

ミステリオタクの探偵・小石は、名探偵のように華麗に事件を解決する日を夢見ているが、事務所へ届く依頼は9割9分が色恋調査。ところが事件は、思いもよらないところで発生して…。



【PRIZE】  
村山 由佳／著



【失われた貌】  
櫻田 智也／著



【ありか】  
瀬尾 まいこ／著

## お子様対象 おはなし会

4月18日(土) 11:00~

場所：幼児室(図書室内)

お時間は10分~20分程の予定です

ブックスタートプラス対象の方は  
4月11日(土)までにお申し込みください  
令和4年度生まれのお子様には絵本を  
プレゼントしています★

★内容が変更になる場合がございます。詳しくは回覧やHPでご確認ください。

## 《 新着本のご案内 》



[岩手の大盛弁当屋  
こげ店長ともちもち  
ちまき]  
高森美由紀／著



[最後の皇帝と  
謎解きを]  
大丸幸平／著



[作家で  
食っていく方法]  
今村翔吾／著



[虚弱に生きる]  
絶対に終電を  
逃さない女／著



[高等専門学校]  
池田亜希子／著



[種まきと発芽の  
超裏ワザ]  
竹内孝功／著



[女性の不調を整え  
る100の薬膳レシピ]  
谷口ももよ／著



[ちょこんとあざらし]  
tapu／著



[おともだちえほん]  
高濱正伸／監修



[「自主学习ノート」  
アイデアBOOK 1]  
伊垣尚人／監修



[#変身チャレンジ!]  
宮下恵菜／作



[ゆらゆらなじかん]  
フィオナ・ランバース／絵

## PICK UP

『あなたの謎《ものがたり》  
を全部教えて?』  
「弁当屋さんのおもてなし」  
の著者が送る  
函館を舞台にした  
ライトミステリー!

たちばなうたこ  
**館花詠子は  
アンティークに恋してる**  
**函館洋館の懐古録**  
喜多みどり／著



函館に住む大学生・日野  
桃吾は、祖父の死をきっかけに、美しい女性・館花詠子  
に出会う。けれど彼女は、アンティークを“愛しすぎる”  
人だった。たとえそれが“曰く付き”だとしても。桃吾は  
詠子とともに謎を解き…。



新着本



人気本

- ◎ 最新の新书推荐や、人気の本は〔左のQRコード〕  
または〔函学館ホームページ〕からご覧ください。
- ◎ 読みたい本のリクエストを受け付けています!  
ご用意出来次第、電話やメールで ご連絡いたします。



### 小説の配置が少し変わりました

これまで「北海道を舞台にした小説」は《郷土資料コーナー》に配置していましたが、《一般書小説コーナー》へ移動しました。

これにより、桜木紫乃さん・今野敏さん・佐々木譲さん・河崎秋子さんなど、両方のコーナーに本があった作家さんの本が1ヶ所にまとまり、よりわかりやすくなりました!

文庫本も同様にまとめているので、チェックしてみてくださいね。



★北海道関連の本は、背表紙に水色の枠のラベルを付けています。記号のHは、HokkaidoのHです!



～京極町こども家庭センター『まるっと』をご紹介します！～

町では、すべてのこどもと家庭が、安心して暮らせるまちづくりを目指し、令和8年1月に「京極町こども家庭センター」を開設しました。センターの愛称は「まるっと」です。  
今回は、「こども家庭センター」を皆様に活用していただけるようご紹介いたします。

こども家庭センターって？

妊娠・出産・子育てから、学童期、思春期まで、こどもと家庭に関するさまざまな相談を受け、切れ目なく支援する総合支援窓口です。

**こども家庭センターの機能**

これまで別々に行っていた「母子保健機能」と「児童福祉機能」を一体的に実施します。

母子保健機能	➔	母子手帳の交付、新生児訪問、産後ケア事業、乳幼児健診、食育事業、予防接種、保健・栄養相談 など
児童福祉機能	➔	児童手当、ひとり親支援、保育園・学童保育、一時預かり事業、児童虐待や家庭の支援 など

センターの主な支援内容

- 1. 妊娠・出産・子育て支援**  
妊娠届出時から、出産・育児期まで、保健師や管理栄養士が切れ目なく支援します。健診や教室などの保健事業を通じて、ご家族に寄り添い、安心して子育てができる環境を整えます。
- 2. こどもと家庭の総合相談**  
こども自身の悩み、家庭環境、養育の不安、しつけの悩みなど、幅広い相談に対応します。状況に応じて、関係機関と連携しながら、継続的な支援を行います。
- 3. 児童虐待の防止と早期対応**  
虐待の予防や早期発見・早期対応を行います。相談内容は秘密を厳守し、必要に応じて関係機関と連携してこどもと家庭を支援していきます。
- 4. 関係機関との連携**  
医療機関、保育園、学校、児童相談所、発達支援センター、福祉施設などと連携し、切れ目のない支援体制を構築します。必要な支援に繋げるためのコーディネートも行います。

- <例えばこんな時、気軽にまるっとご相談ください！>
- ・妊娠中、出産への不安がある
  - ・育児について相談したい
  - ・こどもへの対応がわからない
  - ・こどもの発達や行動が気になる
  - ・子育てが辛い
  - ・こどもが学校へ行けなくなった
  - ・こどもの勉強のことが心配
  - ・家族、生活のことで困っている
  - ・家族で暴言や暴力がある
  - ・身近に助けてくれる人がいない

ご本人、ご家族  
地域の方、  
どなたからの相談  
でもお受けします！

「まるっと」の想い

「こどもも親もみんなが主役  
にっこりほっこりみんなで子育て  
いつでも誰でもみんなで支える  
まるっとつながるきょうごっこ」

こんな活動を目指していきます！



相談窓口はこちら  
京極町こども家庭センターまるっと  
(健康推進課内)  
TEL: 42-2111

# おはよう

子育て支援センター情報



京極町子育て支援センター TEL42-3000  
開園時間 月 金曜日 AM 9:00~11:30  
PM 15:00~16:30  
閉園日 土、日曜日と祝日



## ◇子育て支援センターへお越しの皆様へ◇

### 【支援室・読み聞かせ室】

☆開放日時：(月)～(金) 9:00～11:30 / 15:00～16:30

※読み聞かせ室について…

普段中々借りることのできない、保育園に入園しているお子さんを対象に、毎週木曜日のみ16:30～18:00の時間で貸出しの為に開放しています。

### 【絵本・紙芝居等の貸出】

☆一人(絵本10冊)・(紙芝居5冊)まで。ゲームについては絵本の数に含まれます。

期間については1ヶ月以内となっております。

### 【相談について】

☆気がかりな事、ちょっと聞きたい事などお気軽にどうぞ。(秘密厳守)



## ◇子育て支援センターについて◇

### 🌸🌸🌸🌸🌸 子育て支援センターの様子を紹介します 🌸🌸🌸🌸🌸

支援室は様々な年齢のお子さんと保護者の方が気軽に利用してくれています。保育園入園前のお子さんが午前も午後も遊びに来てくれたり、保育園の帰りに立ち寄ってくれたり、センターからはいつも楽しそうな声が響いています。遊具もたくさんあり、年齢が小さくても遊べる遊具も沢山あります！是非お子さんと楽しい時間を過ごしてください！！



### 🌸🌸🌸🌸🌸 今年度の子育て支援センター4月からの予定を紹介します 🌸🌸🌸🌸🌸

人気の【親子ピクス】は春と秋に4、5歳児・2、3歳児・1歳児のグループに分けて実施予定です。有酸素運動エアロピクスを取り入れた楽しい親子体操で、1歳児から5歳児までの子が対象です。さらに小さい年齢のお子さんを対象とした、親子のふれあい運動【ベビーピクス教室】も実施予定です。また、新たに【リフレッシュ教室(仮)】等を実施予定です。時期が来ましたら案内させていただきますのでたくさんのご参加、お待ちしております☆



## みまもりウォーキングに参加してみませんか

『みまもりウォーキング』と書かれた青い腕章や、リストバンドを身につけて歩いている人を見かけたことがありますか？  
歩くついでにみまもり活動をしてくださっているみなさんです。



### 参加しているみなさんの声

- ☺ ゴミ出しで道路を渡っていたお年寄りに手をかし、その後も見守りを続けています。
- ☺ 具合の悪そうな小学生の男の子に、家族のお迎えが来るあいだ、近くに住む自分の友人からお水をもらい手渡しました。
- ☺ 雨の中、傘をささずに道に迷っているお年寄りを家まで送って行きました。
- ☺ 腕章をつけることで気軽に子ども達に声かけができます。
- ☺ 高齢者なので、腕章をつけることで皆さまに見守られていると感じられます。
- ☺ 他人事ではありません。いつ誰のお世話になるかと自分自身も心配ですから。
- ☺ これからも“安心・安全な京極町”であるための、大切な活動だと思います。

対 象 18歳以上の町民の方

参加費 無料(腕章、リストバンドを含む)

申 込 下記の電話かメールでお願いします。

(氏名、住所、連絡先、腕章かリストバンドのどちらを希望か、受け取り方法)

方 法 お出かけのときに腕章やリストバンドを身につけてください。

困っている人への声かけや手助け、不審な人を見かけたら警察や役場、社協に連絡するなど、ご自分のできる範囲でのみまもり活動をお願いします。

その他 腕章、リストバンドとも夜光反射材でできています。

腕章は裏面に名前と連絡先を記入でき、万が一の備えになります。

腕章やリストバンドは、福祉センターでの受け取りか、郵送でのお届けも可能です。

後 援 京極町地域安全協会・京極町健全育成会・京極町消費生活相談ネットワーク



## 地域包括支援センターだより

電 話／0136-55-8615 (24時間対応)

メール／houkatsu@kyougoku-shakyo.or.jp

(みまもりウォーキング申し込み先メール)



相談専用メール／soudan65@kyougoku-shakyo.or.jp



実施期間 4月20日～4月30日

# 春の火災予防運動

春の火災予防運動は火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、町民の火災予防意識の向上を図り、火災の発生を未然に防止することを目的としています。日頃から下記のチェックポイントを確認し、火の用心をお願いいたします。



## 《 火の用心チェックポイント 》



ストーブの近くに燃えやすいものを置かない。



ガスコンロのそばから離れるときは、必ず火を消す。



寝たばこは絶対にしない。

## 消防からのお知らせです！

羊蹄山ろく管内において、2月に4件の火災が立て続けに発生しています。

春は空気が乾燥し、風が強い日も多く、火災が発生すると被害が大きくなる危険性があるため、今一度、各ご家庭、事業所等でできる防火対策について再確認をお願いいたします。



## 農作物の殻焼きに伴う届け出について



農作物の殻焼きを行う際は、必ず消防（TEL42-2303番）へ届け出をしてから行いましょう。

届け出のない場合や、日没後の焼却行為は火災と間違われ、消防車が出動することがありますので、ご注意ください。



消防への通報・連絡は下記まで

火事・救急・救助 (指令センター) 局番なし119番

災害案内専用電話 (自動音声) 22-6655番

その他お問い合わせ (消防署京極支署) 42-2303番

羊蹄山ろく消防組合ホームページ

<https://www.yotei-fd.jp/> (羊蹄山ろく消防組合)



# 地域おこし協力隊 活動報告 ～2026年4月～

全国から移住してきた隊員が、京極町の魅力を見つけ・磨き・伝えながら、町の産業や暮らしを元気にするために活動しています。ここでは隊員たちの毎月の活動を報告します。



且見祐介 隊員

## スノーモービルツアーの裏側と、来季への展望

1月からのツアー運営を通じ、集客はもちろんコース整備や車両の修理など安全に運営を続けるための実務に奔走しました。同時に、農家さんにご協力いただきながら、来季に向けた新コンテンツの制作や、すでにスノーモービルツアーを成功させている他市町村へのヒアリングも実施。他地域の事例からは、集客方法やツアー内容など今後の運営に活かせる貴重なヒントを得ることができました。

今シーズンの課題を整理し、来年はさらに魅力的なアクティビティとして定着させられるよう、今から準備を進めてまいります。



▲スノーモービルツアー



且見絵理 隊員

## 第78回香川丸亀国際ハーフマラソン「にぎやか村」参加

親子都市である丸亀市で開催されたハーフマラソン大会の「にぎやか村」にて、京極ブースの物販販売を担当しました。ビーフコロッケや揚げじゃが、京極プリン、名水などを販売し、京極ブースを目当てに来てくださる方や参加ランナーの皆さんなど、多くの方にご購入いただきました。

揚げたての商品やプリンは特に好評で、終了前にすべて完売となりました。

また、丸亀城をはじめ市内各所も視察し、丸亀市の歴史や市の発展に触れる貴重な機会となりました。



▲にぎやか村

## シャキッと会くヨガDay開催

2月のシャキッと会も寒さの厳しい中での開催となりました。

今月は手首・足首をゆるめる動きや、太ももを効率よく使う反復動作を取り入れ、しっかりと歩くための下半身づくりを行いました。

自宅でも椅子に座ったままできる動きとして紹介すると、皆さん熱心に取り組まれていました。元気な皆さんの姿に、私もパワーをいただきました。

## ジュニアスポーツ教室

今期最後のジュニアスポーツ教室も、子どもたちは元気いっぱいでした。

新しいウォーミングアップや風船リレーにも挑戦し、走ることが大好きなみんなが楽しみながら取り組んでいました。

来年度も新しい仲間を迎え、楽しく体づくりができる教室にしていきたいと思います。



▲TikTok QR  
アカウント名  
kyogoku\_kurashi



▲Instagram QR



田久保 佳志 隊員

### 冬季農業勉強会及び女性農業部と味噌づくり実施について

2月に入り、冬の間に農業知識を深めるために、新規就農者向けの研修に参加しました。

そこで、北海道で作られている13品目の野菜の栽培基礎と必要な道具について学びました。

実際に野菜の栽培をする前段階のイメージをつかむことができたのと研修を通し、興味のある野菜を発見することができました。

農業を始める上で、大事な基礎のノウハウを身につけ、しっかり対策をしたいと思えます。

また、京極町で収穫した大豆を活用し、農家さんと一緒に、北岡ふれあいセンターで味噌作り作業をしました。一から作るお味噌に愛着が沸き、出来上がるのが楽しみです。

今後も日々の活動を精一杯尽力いたしますので、どうぞよろしく願っています。



高橋 哲也 隊員

### 構想をかたちにする準備の2月

2月も引き続き、農業基礎知識の習得と各研修会、加工品開発に力を注ぎました。製粉会社への訪問によるOEM製造の相談や販路確保に向けた情報収集など、これまでの業種では触れることなかった分野を経験し、新たに学ぶ貴重な機会となりました。

また、6次産業化に関しては国も後押しする流れがある一方で、農家の皆様が仰る一次と三次を両立させる難しさも感じています。だからこそ、高単価かつ手間を抑えた商品設計を目指し、作物自体の価値向上で農業の活性化につながる可能性を見いだしていきたいと考えています。

一次産業と三次産業の両立という課題に対し、協力隊という立場を活かしながら、そのロールモデルづくりに挑戦していきたいと考えています。

春以降は現場での情報収集を通して販売や運営の経験を積み、秋から冬にかけては地域資源を活かした商品化や価値づくりに取り組んでいく考えです。具体的には現在はまだまだ構想段階ではありますが、一つひとつ検証を重ねながら形にしていきたいと思えます。



山中 潤一 隊員

### 関係人口創出と地域交流の取り組み

LINEオープンチャットを活用し、関係人口の可視化・創出を進めています。『独身』『協力隊』『女子会』などテーマ別に参加者を募り、町内飲食店で異業種交流会の開催を計画しています。

また、後志総合振興局との交流会に参加し、交通改善などの課題について意見交換を行いました。

さらに、内地からの町内移住に関する住まい・引越しについての問題を役場職員の方々と共有しました。

来年度には、冬や雪をテーマにしたお祭りの開催も企画しています。

どのような形になるかまだまだ分かりませんが、大人が汗をかいて楽しむ姿を文化に出来ればと思っています。



▲LINEオープンチャット  
(匿名で参加できる  
グループLINEです)



## 国民年金保険料について

住民福祉課

令和8年度の国民年金保険料は、月額17,920円で、令和7年度国民年金保険料から410円引上げとなります。

## 国民年金保険料学生納付特例制度について

住民福祉課

20歳以上の方は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。

しかし、学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例」があります。

対象となる方は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、特別支援学

校、一部の海外大学の日本分校、専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）に在学する学生等で、ご本人の前年所得が「128万円＋（扶養親族等の数×38万円）＋社会保険料控除等 以下」であることが条件です。

ただし、学生納付特例の期間は年金額に反映されないことから、将来受け取る年金額を増額するためにも後から納付（追納）することをお勧めします。

○令和8年度の国民年金保険料学生納付特例申請について

学生納付特例の期間は4月から翌年3月までの1年間です。

令和7年度に保険料納付を猶予されている方で、令和8年度も引き続き在学予定の方には、4月初めに再申請の用紙（ハガキ形式）が届きます。引き続き学生納付特例制度の申請を希望される場合は、このハガキに必要事項を記入し返送いただくことで、令和8年度の申請ができます。（この場合、在学証明書または学生証の写しの添付は不要です。）

なお、令和8年度は学生納付特例を利用せず、保険料の納付を希望される場合は納付書を送付しますので、お近くの年金事務所までお問い合わせ

してください。

小樽年金事務所お客様相談室

TEL 0134 (33) 5026

## 小樽年金事務所出張相談をご利用ください

住民福祉課

小樽年金事務所では、倶知安町にて事前予約制の出張事務相談所を開設しています。

年金に関する請求や手続について、職員がわかりやすく説明いたしますのでどうぞお気軽にご利用ください。

### ●開設日程

令和8年 4月22日（水）  
5月20日（水）  
6月17日（水）  
7月22日（水）  
8月19日（水）  
9月9日（水）  
10月28日（水）  
11月18日（水）  
12月16日（水）  
令和9年 1月20日（水）  
2月17日（水）  
3月17日（水）

### ●開設時間

午後1時00分～午後5時00分

### ●開設場所

後志労働福祉センター

（倶知安町南1条東1丁目）

### ●予約申込電話番号

小樽年金事務所お客様相談室

TEL 0134 (33) 5026

※自動音声案内により最初に「1番」、続いて「2番」を選択してください。

### ・受付時間

午前8時30分～午後5時00分

### ●予約申込方法

- ・相談は事前予約制で、電話でお受けいたしております。
- ・ご予約を受付の際には、相談者及び配偶者氏名、基礎年金番号、電話番号、相談内容について確認させていただきます。

### ●相談にあたって

- ・年金相談にお越しの際は、年金手帳（基礎年金番号通知書）、年金証書、振込通知書などのほか、相談者本人であることを確認できるものをご持参の上お越しください。
- ・代理の方がご相談に来られる際には、委任状が必要となります。
- ・ご都合により来所できない場合は、事前にご連絡をお願いします。

募集種目	受験資格	受付期間	試験期日
一般曹候補生 (第一回)	男子 採用予定月の1日現在 18歳以上33歳未満の者	令和8年3月1日(日) ～ 令和8年5月7日(木)	令和8年5月16日(土)～24日(日) ※いずれか1日指定されます  二次試験： 一次試験合格通知でお知らせ します。
	女子		

※状況により試験日の変更の可能性があります。  
詳しくは、下記の連絡先までお問い合わせください。  
倶知安地域事務所：倶知安町南3条東1丁目 電話 0136-23-3540  
自衛官募集相談員：村上 敦 電話 0136-42-2543

農業委員会からのお知らせ

農業委員会

農業委員会の総会は、毎月第4木曜  
日開会予定となります。

・4月の予定日時  
日時 4月23日(木)  
午後1時30分

(農繁期等により日時変更を行う  
ことがあります。)  
総会案件については、開会日時の  
2週間前までに地区担当委員に申し  
出ください。

北海道職員採用試験「普及職  
員(農業)」の受験者募集

農林課

北海道では、農業の生産性向上、  
農業経営や農村生活の改善などに  
関する技術や知識を、試験研究機関や  
農業関係団体と連携し農業者に普及  
指導する「普及職員」を募集してい  
ます。

地域の普及センターの活動などを  
通じ、普及職員に興味がありましたら、  
下記HPを参照願います。  
採用試験の概要については、北海  
道人事委員会のホームページをご覧  
ください。

○北海道人事委員会事務局任用課HP  
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hj/nry/>

HPはこちらから↓

普及職員(農業)の業務内容につ  
いては、次のホームページをご覧く  
ださい。

○普及職員(農業)職員採用のページ  
URL

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/gif/fukyuu-saiyou.html>



小山内 彪真さん ひょうま



駅前 (令和7年4月15日)  
尊光さん=かんなさん

あつという間に一歳だね!  
どんどんできることが増えて  
嬉しいです!  
これからもたくさん笑って  
泣いて食べて踊っていろんな  
思い出を作っていこうね!

町長 2月の  
まじり

2月

- 1日 第78回香川丸亀国際ハーフマラソン  
第21回にぎやか村
- 5日 後志町村会定期総会
- 6日 後志広域連合会議
- 16日 商工会女性部新年会
- 16日 尻別川減災対策協議会及び流域治水  
協議会
- 17日 京極町スポーツ表彰式
- 18日 JAようてい女性部京極支部総会
- 19日 北海道町村会海外行政視察調査事後  
研修会
- 19日 北海道発電・ダム施設関係市町村  
協議会役員会
- 20日 北海道簡易水道等環境整備協議会  
役員会
- 20日 羊蹄山ろく消防組合会議
- 22日 羊蹄山麓環境衛生組合関係町村長会議
- 22日 京極町林友会定期総会
- 24日 京極町長杯ミニバレーボール大会
- 24日 双葉地区共同施設管理協議会監査
- 25日 京極消防互助会定期総会
- 25日 令和8年後志教育研修センター組合  
議会第1回定例会
- 26日 JAようてい種子馬鈴薯生産組合
- 26日 京極支部総会
- 27日 「きょう・ここ」リニューアルオープン  
セレモニー
- 27日 国営中後志土地改良事業促進期成会  
総会
- 27日 双葉地区共同施設管理協議会  
ようてい森林組合総代会




# \* 人口や世帯の動き \*

おくりやみ申し上げます

個人情報の取扱いに配慮し、町ホームページに掲載する広報きょうごくPDFの「おくりやみ」欄等の内容は割愛させていただきます。ご了承ください。

**人のうごき**



●人口	●男性	●女性	●世帯数
2,744人	1,334人	1,410人	1,462戸
(-3)	(-6)	(+3)	(+3)

令和8年2月末現在  
( )は前月との比較

※うち外国籍住民 152人

## 2026京極町長杯ミニバレーボール大会が開催されました

2月22日に京極町バレーボール協会主催「2026京極町長杯ミニバレーボール大会」が開催されました。

当日は10チーム2ブロックに分かれ、15点3セットマッチで試合が行われました。

大会長代理の東原教育長や協賛・後援団体の来賓の皆さまが観戦する中、51名の参加者による好プレーや珍プレーが続出し、白熱した試合が繰り広げられました。選手の皆さんは練習の成果を発揮し、最後まで全力でプレーしていました。

大会終了後には、「お楽しみ抽選会」も行われ、最後まで大いに盛り上がる大会となりました。



広報  
きょうごく



京極町  
ホームページ



京極町  
公式アプリ





App Store Google Play

2026年10月で香川県丸亀市と京極町は親子都市協定締結10周年です